

「荷締め」を確実に行い、
「何度も」確認しましょう
『ワイヤー』、『フック』、『レバーブロック』
の点検を確実に行いましょう

大型トレーラー 鉄骨が荷崩れ 対向車の男性死亡 ゆるやかなカーブ 固定していたワイヤーの一部が切れていた

◇「荷締め」を確実に行い、「何度も」確認しましょう◇
◇『ワイヤー』、『フック』、『レバーブロック』の点検を確実に行いましょう◇

2019年07月24日 06時59分

23日午後10時すぎ、埼玉県で、大型トレーラーが積んでいた鉄骨が崩れ落ちて、反対車線を走っていた軽乗用車に衝突し、この車を運転していた男性（51）が死亡しました。

警察は積み荷を固定する方法に問題がなかったか、捜査を進めています。

崩れ落ちた鉄骨は、縦10メートル、横1メートルほどで、1本あたりの重さはおよそ2トンあり、あわせて5本が路上に落ちたということです。

警察は、大型トレーラーを運転していた会社員の男性容疑者（45）をその場で逮捕しました。

現場は片側1車線の県道のゆるやかなカーブで、積み荷を固定していたワイヤーの一部が切れていたということです。